

教員免許取得に必要な単位

教員免許状を取得するためには、以下のとおり定められた単位の修得と学位の取得が必要となります。

免許状の種類	基礎資格	必要最低単位数						合計
		①教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	②教育の基礎的理解に関する科目	③道徳・総合的な学習の時間等の指導法、生徒指導・教育相談等に関する科目	④教科及び教科の指導法に関する科目	⑤大学が独自に設定する科目(※1)	⑥教育実践に関する科目	
中学校一種免許状	学士の学位を有すること	8	10	10	28	4	7	67
高等学校一種免許状	学士の学位を有すること	8	10	8	24	12	5	67

※1 「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」を換算します。

① 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	配当年次	授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
日本国憲法	1	日本国憲法	2		
体育	1	体育実技Ⅰ		1	3科目から 2単位以上必修
	1	体育実技Ⅱ		1	
	1	健康学		2	
外国語コミュニケーション	1	英語Ⅰ	2		

数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	1	データサイエンス	2		
	情報機器の操作					

② 教育の基礎的理解に関する科目

科目	各科目に含めることが必要な事項	配当年次	授業科目	単位数		備考
				必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	1	教育原理	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	3	教職論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	2	教育制度論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	1	教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	3	特別支援教育	1		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	2	教育課程論	2		

③ 道徳・総合的な学習の時間等の指導法、生徒指導・教育相談等に関する科目

科目	各科目に含めることが必要な事項	配当年次	授業科目	単位数		備考
				必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	道徳の理論及び指導法	1	道徳教育の指導法	2		中一種免のみ必修
	総合的な学習（探究）の時間の指導法	2	総合的な学習の時間の指導法	1		
	特別活動の指導法	2	特別活動の指導法	1		
	教育の方法及び技術	2	教育方法・情報技術活用論（※1）	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法					
	生徒指導の理論及び方法	3	生徒・進路指導論（※2）	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	3	教育相談	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					

※1 授業科目「教育方法・情報技術活用論」は各科目に含めることが必要な事項「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」を含む。

※2 授業科目「生徒・進路指導論」は各科目に含めることが必要な事項「進路指導及びキャリア教育の理論及び方法」を含む。

④ 教科及び教科の指導法に関する科目

(1) 中学校・高等学校一種免許状（数学）

科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	配当 年次	授業科目	単位数		備考
				必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	1	線形代数Ⅰ	2		
		1	線形代数Ⅱ	2		
		3	線形計画法		2	
		2	離散数学		2	
		1	幾何学入門	2		
		3	コンピュータグラフィックス		2	
		1	微分積分Ⅰ	2		
		1	微分積分Ⅱ	2		
		2	微分方程式・フーリエ解析		2	
		3	制御工学		2	
		2	確率統計	2		
		2	シミュレーション工学		2	
		2	アルゴリズム論	2		
		2	計算機アーキテクチャ	2		
		3	パターン認識		2	
		3	数値解析		2	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	2	数学科教育法Ⅰ	(2)		中一種免のみ必修
		2	数学科教育法Ⅱ	(2)		中一種免のみ必修
		3	数学科教育法Ⅲ	2		
		3	数学科教育法Ⅳ	2		

※ 中一種免の場合、「教科及び教科の指導法に関する科目」は必修科目を含めて 28 単位 修得すること。

※ 高一種免の場合、「教科及び教科の指導法に関する科目」は必修科目を含めて 24 単位 修得すること。

(2) 高等学校一種免許状 (情報)

科目 区分	各科目に含める ことが必要な事 項	配当 年次	授業科目	単位数		備考
				必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	1	情報と社会	2		
		2	ヒューマンインタフ ェース	2		
		2	情報セキュリティ		2	
		2	計算機アーキテク チャ	2		
		2	アルゴリズム論	2		
		3	パターン認識		2	
		3	数値解析		2	
		3	論理設計		2	
		2	データベースシステ ム	2		
		2	オペレーティングシ ステム		2	
		3	ソフトウェア工学		2	
		2	情報ネットワーク	2		
		3	ネットワークコンピ ューティング		2	
		3	組込みシステム		2	
		2	メディア情報学	2		
		3	メディア表現技術		2	
	各教科の指導法 (情報 通信技術の活用を含 む。)	2	情報科教育法Ⅰ	2		
		3	情報科教育法Ⅱ	2		

※ 「教科及び教科の指導法に関する科目」は必修科目を含めて 24 単位 修得すること。

⑤ 大学が独自に設定する科目

(1) 中学校一種免許状

免許法施行規則に定める科目区分	配当年次	授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
大学が独自に設定する科目	1	人工知能		2	

※ 「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得すること。

(2) 高等学校一種免許状

免許法施行規則に定める科目区分	配当年次	授業科目	単位数		備考
			必修	選択	
大学が独自に設定する科目	1	道徳教育の指導法		2	
	1	人工知能		2	

※ 「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得すること。

⑥ 教育実践に関する科目

科目	各科目に含めることが必要な事項	配当年次	授業科目	単位数		備考
				必修	選択	
教育実践に関する科目	教育実習	4	教育実習指導	1		
		3・4	教育実習Ⅰ	2		
		3・4	教育実習Ⅱ		2	中一種免のみ
	学校体験活動	3	学校体験活動		2	いずれか選択必修
	教職実践演習	4	教職実践演習（中・高）	2		

※ 中一種免の場合、各科目に含めることが必要な事項「教育実習」「学校体験活動」において 5 単位 修得し、各科目に含めることが必要な事項「教職実践演習」において 2 単位 修得すること。

※ 高一種免の場合、各科目に含めることが必要な事項「教育実習」において 3 単位修得し、各科目に含めることが必要な事項「教職実践演習」において 2 単位 修得すること。